

政策委員会 県外視察研修報告

2024年8月1日(木)と2日(金)の2日間、政策委員会では石川県への県外視察研修を実施しました。連合静岡からは赤池委員長をはじめとした14名の委員に加えて、連合静岡推薦の県議4名が参加しました。まず最初に訪問したのは、株式会社小松製作所粟津工場。大型重機の組み立て工程の工場見学をさせていただいたあと、先方の会社および組合執行部と、能登半島地震関連情報や、会社としての人材確保策、女性活躍状況などについて意見交換を行いました。

また石川県庁に訪問した際には、県の職員から能登半島地震の被害状況を伺いました。地震により道路が寸断され、奥能登地方の多くが一時孤立したこと、断水が長期にわたって続いたこと、1.5次避難、2次避難の様子などについて説明を受けました。

続く穴水町役場では、県から派遣されている職員から穴水町の被災状況の説明を受けました。家屋の耐震化が進んでおらず亡くなった方の死因が圧死であったこと、罹災証明の発行が遅れ公費解体が進まないこと、子どもたちの精神的フォローが必要なことなどについてヒヤリングを受けました。最後に「能登を忘れないで」という言葉が印象に残りました。

報道で見るのと現地を直接見るとでは大きな違いがありました。私たちもいつ被災するか分かりません。被災地に寄り添い、今後はボランティア活動を通じて被災地支援を行っていきたいと感じました。



(株)小松製作所粟津工場にて

石川県庁での意見交換会

赤池委員長ご挨拶(穴水町役場にて)

ワークルール検定 2024・秋(初級・中級)のご案内

【日程】2024年11月23日(土)～12月1日(日)
 【場所】全国300カ所以上(静岡県内8カ所)のテストセンターでのオンライン受験
 【検定時間】初級 45分 中級 80分
 【申込期間】2024年9月2日(月)～10月31日(木)
 【申込方法】Webによるお申込み
 【お問合せ】一般財団法人 日本ワークルール検定協会



連合石川に能登半島地震に対するカンパ金を贈呈

2024年7月31日(水)、角山会長が連合石川に訪問し、連合静岡加盟組合の皆様にご協力をいただいた「能登半島地震に対するカンパ金」の第2次集約分2,717,798円を寄贈を行いました。連合石川では福田会長、小水事務局長にご対応をいただきました。また寄贈だけでなく、いま現時点での被災地の状況などお話を伺ったり、また「今後、私たち連合静岡としてどのような支援ができるのか」「物産展などにより間接的な支援等ができないか」などたくさんの意見交換をすることができました。今後も私たちにできる支援があれば積極的に取り組んでいきたいと思ひます。



連合静岡 平和活動の取組み

～核兵器廃絶と世界の恒久平和を求めて～

私たちがめざす「働くことを軸とする安心社会」の実現には、「社会が平和で安定していること」が大前提です。戦争はあらゆる社会基盤を破壊します。そのようなことが決まれば起こることがないよう、連合は平和運動に積極的に取り組み、世論を喚起し、地球規模での「絆づくり」を進めることで、平和で安定した社会・暮らしの実現をめざしています。

連合静岡においても、平和4行動や原爆パネル展などを通して、平和の尊さを考えるきっかけづくり、気づきの機会としています。

8月に実施した平和行動 in 広島、長崎とも、例年通り連合静岡独自の平和学習会として「語り部講話」を行程に取り込みました。終戦からすでに79年が経過し、語り部(被ばく体験をした方々)はかなり高齢化しており、歴史的事実を直接その言葉で伝えることが難しくなっています。後世にどのように継承していくべきか、今後の大きな課題となっています。

今なお世界各地で続く戦争や紛争。私たち連合静岡は、今後も「戦争なき世界」を求め続け、平和の尊さを訴えていきたいと思ひます。

2024平和行動 in 広島



ピースウォークにて原爆ドームを背に

平和ヒロシマ集会の会場にて

6月の平和行動in 沖縄に続いて、8月5日(月)～7日(水)の日程で「平和行動in 広島」が実施されました。連合静岡は、堀田純友副会長(情報労連)を団長とし、人類の歴史上初めて原爆が投下された広島の地で、その悲劇が二度と繰り返されないよう、核兵器のない世界へ、人類普遍の願いである恒久平和を願い、折りを捧げてきました。

連合広島の方々を中心に様々な慰霊碑や慰霊塔等をご説明いただいたピース・ウォーク。そして芳野会長からもご挨拶があった連合2024平和ヒロシマ集会。そして原爆死没者慰霊式、平和祈念式。

世界で唯一の被ばく国である日本が果たすべき役割は極めて大きく、この平和行動に参加した私たちがからこそ、日本人の一人として、後世に必ず語り継いでいく義務があります。

学校の勉強や、ネットの情報だけではとても感じきれない、多くの学びがそこにありました。



集会での連合・芳野会長ご挨拶



平和の折り鶴を献納する堀田団長



広島から長崎へピースフラッグのルー



被ばく者体験語り部の様子

2024平和行動 in 長崎



被ばく当時の様子を生き生き語る語り部・松尾幸子さん

平和ナガサキ集会の会場にて



平和の折り鶴を献納する川合団長



ピースウォークで真剣に耳を傾ける団員



万灯流しにて



「平和のメッセージ」も無事に届けました

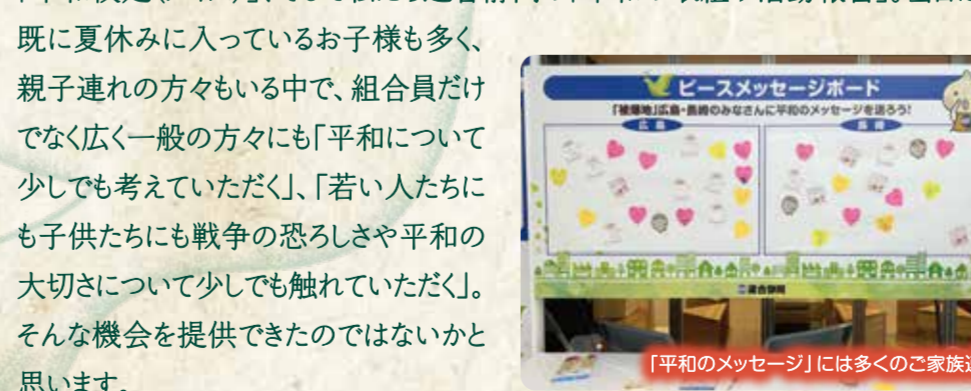
広島に続いて実施された「平和行動in長崎」は、川合浩三副会長(電力総連)を団長として12名の団を組み、8月7日(水)～10日(土)に実施しました。

到着早々には、連合静岡独自活動である「語り部講話」を実施し、実際に被爆された方の生のお話を伺いました。そして2日目3日目は平和ナガサキ集会で心一つにし、ピース・ウォークでその痛ましい惨劇を目の当たりにし、そして万灯流しでは原爆で亡くなられた方々の霊を弔いました。これらを通じて、現地でしか経験のできない大変貴重な体験をするとともに、私たち一人ひとりが語り継ぐことの大切さをあらためて実感しました。

2024連合静岡「平和について考えてみよう!」開催報告

8月6日の広島原爆の日、9日の長崎原爆の日、15日の終戦記念日を前に、「原爆パネル展」を中心とした「平和の取組み」を7月25日(木)に開催しました。今年はJR静岡駅北口地下イベントスペースをお借りし、イベントタイトルを「平和について考えてみよう!」と題して、久しぶりにコロナ禍前の内容に近い形で実施しました。

内容は「原爆パネル展」、「平和の折り鶴コーナー」、「平和メッセージコーナー」、「平和検定(クイズ)」そして私たち連合静岡の「平和の取組み活動報告」。当日は既に夏休みに入っているお子様も多く、親子連れの方々もいる中で、組合員だけでなく広く一般の方々にも「平和について少しでも考えていただく」、「若い人たちに子どもたちにも戦争の恐ろしさや平和の大切さについて少しでも触れていただく」。そんな機会を提供できたのではないかと思います。



「平和のメッセージ」には多くのご家族連れが、たくさんのメッセージをいただきました。



パネル展によって一般の方々にも平和の尊さを考えてもらう機会となりました

「平和検定」には地元の高校生もチャレンジ!



「平和のメッセージ」には多くのご家族連れが、たくさんのメッセージをいただきました。

平和の折り鶴は広島・長崎にお届けしました

連合静岡 安全衛生推進委員会からのお知らせ

9月1日は防災の日!
 防災の日とは、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波などの認識を深めて備える日で、毎年9月1日に設けられています。1923年(大正12年)大災害をもたらした関東大震災が発生した日であることから、防災の日に定められました。災害を未然に防いだり、被害を最小限に抑えたりする対策として、家庭や職場でできる3つの「確認する」取り組みを紹介します。

防災の日にあたり、何をしたらいいの?

- 防災マップで避難場所を確認する。
- 防災用品を確認する。
- 連絡手段を確認する。

事前防災でいのちを守ろう!

一年を通して、自然災害により私たちが危険に直面するケースは増えています。地域の避難訓練に積極的に参加し、地域の仲間とコミュニケーションをとっておくことも大切です。



政府「防災の手引き」

相談ダイヤル
暮らしなんでも相談
 ライフサポートセンターしずおか
 https://www.lsc-shizuoka.com

東部	055-922-3715
中部	054-273-3715
西部	053-461-3715
中東連	0538-33-3715
しだはいばら	054-646-6055
岳南	0545-51-3715

9月の活動予定

- 9/4(木) 政策委員会 県知事への政策要請
- 9/6(金)～9/9(月) 平和行動in根室
- 9/10(火) 第3回組織拡大委員会
- 9/12(木) 第5回中小労働委員会
- 9/12(木)～13(金) 2024夏季フードドライブ仕分け作業支援
- 9/18(水) 第276回三役会議・第383回執行委員会
- 9/18(水) 第70回構成組織・地協代表者会議
- 9/19(木) 安全衛生推進委員会
- 9/28(土) ジェンダー平等・多様性推進委員会

★編集後記★

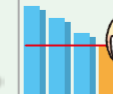
9月に入ってもまだまだ暑い日が続きますね。でももう少し涼しくなるといいですね。今年筆者は自身3度目の平和行動in長崎に参加。プライベートを含めると7回目の長崎です。平和行動では毎回衝撃と学びがあり、今回も非常に勉強になりました。そして平和行動に参加するもう一つの大きなメリット。それは参加者同士いつのまにか強い絆が生まれ、その後の人生の大切な人脈に繋がっていることです。こーしていただけた皆さん!本当にありがとうございます。(しーちー)



RENGO ONLINE



調べてみよう! 私の給料どのくらい?



連合静岡と facebook でつながろう!!



住まいる共済



マイカー共済



連合静岡
かべしんぶん



静岡市駿河区南町11-22
 TEL (054) 283-0105
 FAX (054) 288-0105
 http://www.rengo-shizuoka.jp/

発行
 日本労働組合総連合会
 静岡県連合会
 発行人 角山 雅典
 編集人 西崎 秋芳
 発行日 2024.09.01

暮らしのあれこれ、ご相談は(ろうきん)へ。

マイホームの夢の実現!
 (ろうきん)
住宅ローン

クルマやバイクの購入から車検まで!
 (ろうきん)
オートローン

ろうきん
 静岡地区本部

住まいる共済
 火災共済・自然災害共済

くみん共済

カーライフを応援する、頼れる補償
マイカー共済

全労済から「くみん共済 coop」へ

たすけあいの輪をむすぶ
くみん共済
 coop